

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



たゆとふて明日知れずとも花に酒
 仏壇のじじの笑顔や子供の日
 仲 町 玉野 研一
 体操の足の動きや山笑ふ
 西岡町 渋谷みさ子
 花まるの血圧手帳草萌ゆる
 南桜町 宮腰 幸子
 さらさら髪なびかせし五月かな
 緑 町 池田 良子
 産み月の牛の涙目春深む
 西原町 児玉久美子
 雲の峰授業開始のベル聞ゆ
 旭 町 宝澤 房子
 葉桜や木漏れ日の中人憩う
 西 町 金澤 頼子
 浮雲や代掻き終えて水鏡
 元 町 印牧 安子
 緑 町 齋藤 嘉子

葉桜の塩狩峠歌碑めぐり
 仲 町 坂部 和子
 雲散りて空の深さや蓮の花
 元 町 西崎 弘子
 雪折れの木々数多にて景変る
 屯田町 古屋 克江
 三代の男子揃いて菖蒲の日
 仲 町 梅基 文子
 筍を茹でる大鍋匂いたつ
 旭 町 大河 博子
 春泥を飛びこえて行く赤い頬
 西 町 岸波 君江
 筍や少年は今反抗期
 西 町 杉浦とし枝
 筍の飯の匂いに箸進む
 藤本町 鈴木ゆき子
 曾孫の手を借りて摘み取るふきの
 とう
 東 町 高草木喜代子
 おみやげの竹の子茹でて糠こぼる
 西岡町 高瀬久美子
 野良に出て仕事に励む夫の汗
 東 町 高橋世津子
 濡れ紙のなかに包まれたけのこの
 春日さす絵本の館親子づれ
 西 町 文梨 清子
 薫風を入れて商ふ道の駅
 旭 町 大河 茂
 仲 町 芳賀 星子



information 絵本の館



『たぬきの花よめ道中』

作・最上 一平
 絵・町田 尚子
 (岩崎書店)

山の中に住むたぬきのあさぎり姉さんが、ニンゲンの大都会の中のたぬき村へお嫁入り。山に住むたぬきたちにしてみれば、都会のほうがへんぴな場所、「へき地」なのです……。はじめて見るものばかりの都会の中、ニンゲンに化けたたぬきたちの珍道中。

新着図書

- ・身代わり忠臣蔵 (土橋章宏著) ・樽とタタン (中島京子著) ・極小農園日記 (荻原浩著) ・たのしい手づくり子そだて (良原リエ著) ・はかどるごはん支度 (高木あみ著) ・ハンドメイドアクセサリーはじめてブック (学研プラス) ・ザ・ハイト・ユー・ギヴ (アンジー・トーマス作) ・あべ弘士 どうぶつクイズ教室 (あべ弘士 著) ほか

絵本の館に無い本は、他の図書館から取り寄せることができます。お気軽にご相談ください。

今月のおすすめ